

学校の教育目標

やさしく つよく かしこく

臨川で学ぶことに誇りをもち、互いの違いを認め高め合う豊かな心と時代の変化に柔軟に対応する知性を備え、たくましく未来を想像していく子供の育成を目指す。

目指す姿

- 《子供像》 自信とやる気を持ち、互いにかかわり合い、高め合う子供
- 《教師像》 教育のプロとしての自覚を持ち、常にスキルを磨き続ける教師
- 《学校像》 保護者や地域から信頼され、誇りに思える学校



目標を達成させるための方針・キーワード

- 豊かな心、温かい心を育てます
- 規範意識を高めます

あいさつ、思いやり、社会性、自己肯定感・自己有用感、感謝、夢100！ノート実践

- 学力の定着を図ります

主体的・対話的で深い学び、タブレット活用、知的好奇心、家庭学習・自学のススメ

- 体力向上を推進します

運動の日常化、体育学習・食育の充実、体力向上大作戦

- 特別支援教育を充実させます

自立と社会参加、教育相談、特別支援コーディネーター・専門員との連携、インクルーシブ教育

- 安全教育を充実させます
- 子供の安心感を満たします

自他の生命尊重、諸問題の未然防止、早期発見、早期対応

- 地域や諸機関と協働します

外部人材・地域との連携・ゲストティーチャーの活用

- これらを支える教師力を高めます
- 授業力、学級経営力、人としての感性、使命感
情熱、学年集団の充実、研修、校内研究の充実

学年目標・学級目標

資料 ※6年度も、この2つに取り組んでいきます。さらなる発展のためにご協力をお願いします。

夢100!ノート

子供たちにたくさんの夢をもってほしい、その夢を楽しみながら育ててほしい、そんな願いから、この「夢100!ノート」を作りました。

ご家庭でぜひ、夢について話し合ってみてください。子供のころの夢や大人の夢、夢をもつことのすばらしさや夢見心地のよさ等を伝えてあげてください。

そして、夢に近づけていくために、家族で一緒に、励ましながら育てていってほしいと思います。☆この「夢100!ノート」は家庭に持ち帰ります。このノートを開きながら、ご家庭でいろいろな夢について話し合い、少しずつ夢を書き、広げていってください。卒業まで使います。

☆マイナス発想の夢は書きません。

☆それ以外は、お家の方の感性と各担任の感性にお任せします。(重要)

例、月に1回ふり返り、話し合ったり、増やししたりする、学校の朝の会で日直がスピーチする、日曜日に1時間だけ夢のための行動や練習をする、学校で夢作文を書くなどなど…。

☆夢に関する名言集

○まず初めに夢を見なければ、何も起こらない ~カール・サンドバーグ(詩人)

○空を飛ぶことを可能にしたのは、空を飛ぶ夢である ~カール・ポパー(哲学者)

○夢を見るから、人生は輝く ~モーツァルト

○夢に酔っていればこそ、それを実現させる情熱がわいてくるのです ~稲森和夫(実業家)

○夢は、目標設定からはじまり、次に、限りなく具体的にイメージする。思いこむことはとても大切な能力だ。 ~渡邊美樹(実業家)

○何歳になっても自分の夢をあきらめてはダメだ ~ジョージ・フォアマン(元プロボクサー)

○子供に夢をもたせなければ、大人こそ夢をもて! ~アントニオ猪木

○夢は逃げない、逃げるのはいつも自分だ ~高橋歩(実業家)

大人も夢をもち、その夢を語るとともに、子供たちの夢を応援していきたいものです。



家庭学習・自学のススメ

小学校での学習は、子供たちが将来、社会人として自立するための基礎となる「学ぶ力」を育てます。学校は、基礎学力を身につけるための努力をしていますが、家庭との協力によってその成果を何倍にも高めることができます。

家庭学習を続けることで、しっかりとした考え方や集中力だけでなく、学習習慣が身に付き、困難なことに出会っても、くじけずに積極的にチャレンジしようという力が備わります。

家庭学習の定着は、子供の主体性や自立性を伸ばし、目標をもって人生を心豊かに「生きぬく力」となって、将来への大きな財産となるのです。

さらに、これから求められる「探究」学習の基礎を身に付けることができます。

家庭学習の充実のために、学校と家庭とが協力し合って、子供の自ら「学ぶ力」を大きく育てていきたいものです。



家庭学習・自学とは?

☆宿題…必ずしなければならない課題です。学校で学んだことを、家庭で再度学ぶことで、学習内容をより定着させることができます。

☆自学…自分で課題を見つけ、追究していく学習です。個々の子供によって内容が違ってきます。今求められている「アクティブ・ラーニング」です。思考力・判断力・表現力など、社会人として必要な力が身につきます。